

短期豪ドル債オープン(毎月分配型)

追加型投信／海外／債券 ※課税上は株式投資信託として取扱われます。



お申込みの際は最新の『投資信託説明書(交付目論見書)』を必ずご覧ください。

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込み



イオン銀行

株式会社イオン銀行
登録金融機関 関東財務局長(登金)第633号
加入協会 日本証券業協会

設定・運用



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号
加入協会 (社)投資信託協会 (社)日本証券投資顧問業協会

短期豪ドル債オープン（毎月分配型）

ファンドの特色



金利水準が魅力的な豪ドル建ての債券等に分散投資します。

- 原則として為替ヘッジは行いません。

ポイント①
高金利



投資対象は高格付けの豪ドル建て債券や、短期金融商品等とします。

- 信用リスク: 投資する有価証券は、原則として取得時において、長期格付けでシングルA格以上、短期格付けでA1/P1以上のものに投資を行います。
- 金利リスク: ファンド全体のデュレーションは、1年未満とします。

ポイント②
高格付



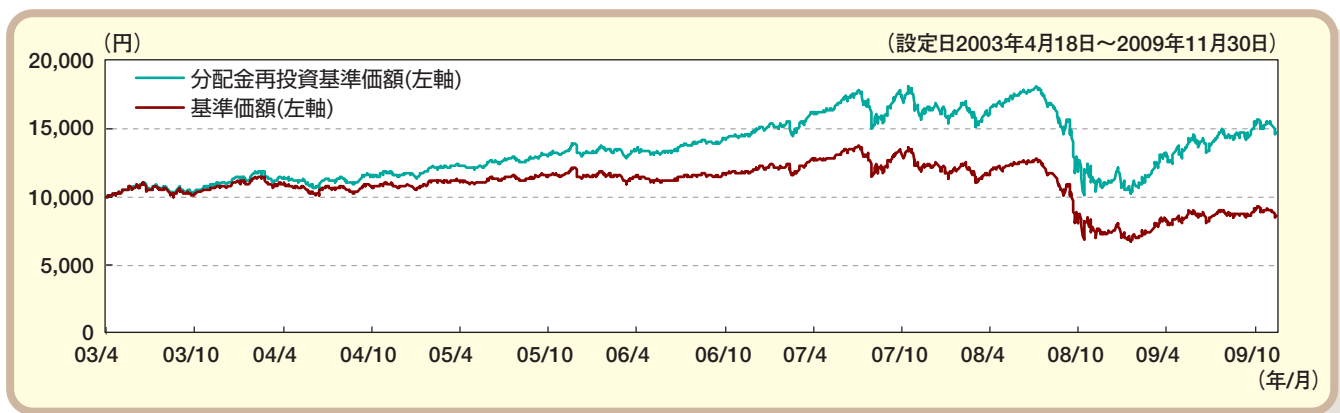
毎月の決算日に、安定した収益分配を目指します。

- 決算日は、毎月の7日（休業日の場合は翌営業日）とします。
- 分配対象額が少額な場合には、分配を行わないことがあります。

ポイント③
毎月分配



短期豪ドル債オープン（毎月分配型）の運用実績



※基準価額は信託報酬控除後のものです。「分配金再投資基準価額」とは、収益分配金（税引前）を決算日に再投資したものとみなして修正した価額です。
※上記グラフ、データは過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。

第1期～第31期の
分配金推移
(03/6～05/12)

各35～60円

第32期～第34期
(06/1～06/3)

各70円



第35期～第40期
(06/4～06/9)

各75円



第41期～第50期
(06/10～07/7)

各80円



第51期～第58期
(07/8～08/3)

各90円



第59期～第79期
(08/4～09/12)

各100円



設定来の
分配金累計額

5,755円
(2009年12月7日現在)



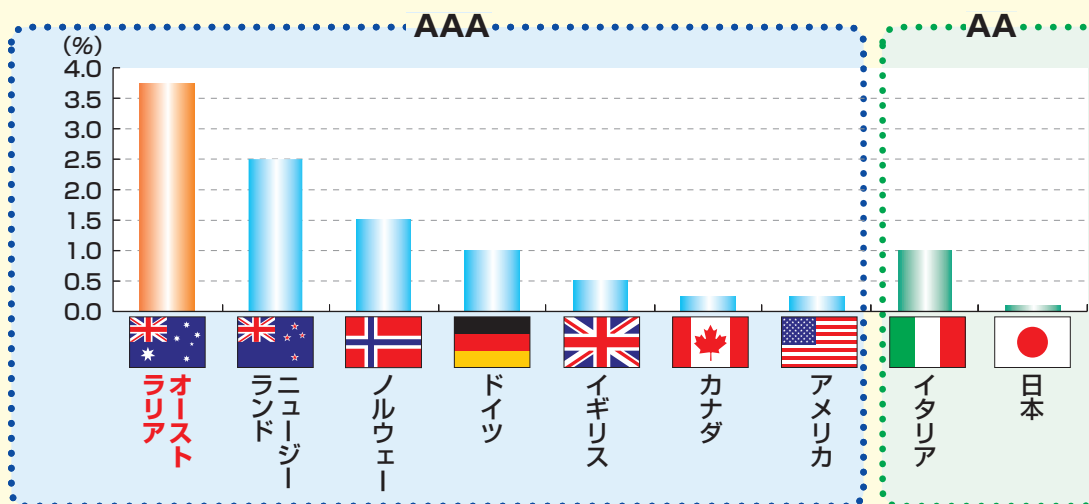
※収益分配金は税引前1万口あたりの金額です。※過去の実績は、将来の運用成果を約束するものではありません。

※ファンドの分配金額は投資信託説明書（交付目論見書）記載の「収益分配方針」に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配を約束するものではなく、分配金が支払われない場合もあります。

高金利の魅力

- オーストラリアの金利および格付けは主要国に比べ、高い水準であることがわかります。

主要国の金利および格付け



※各国の政策金利を表示(2009年12月2日現在)

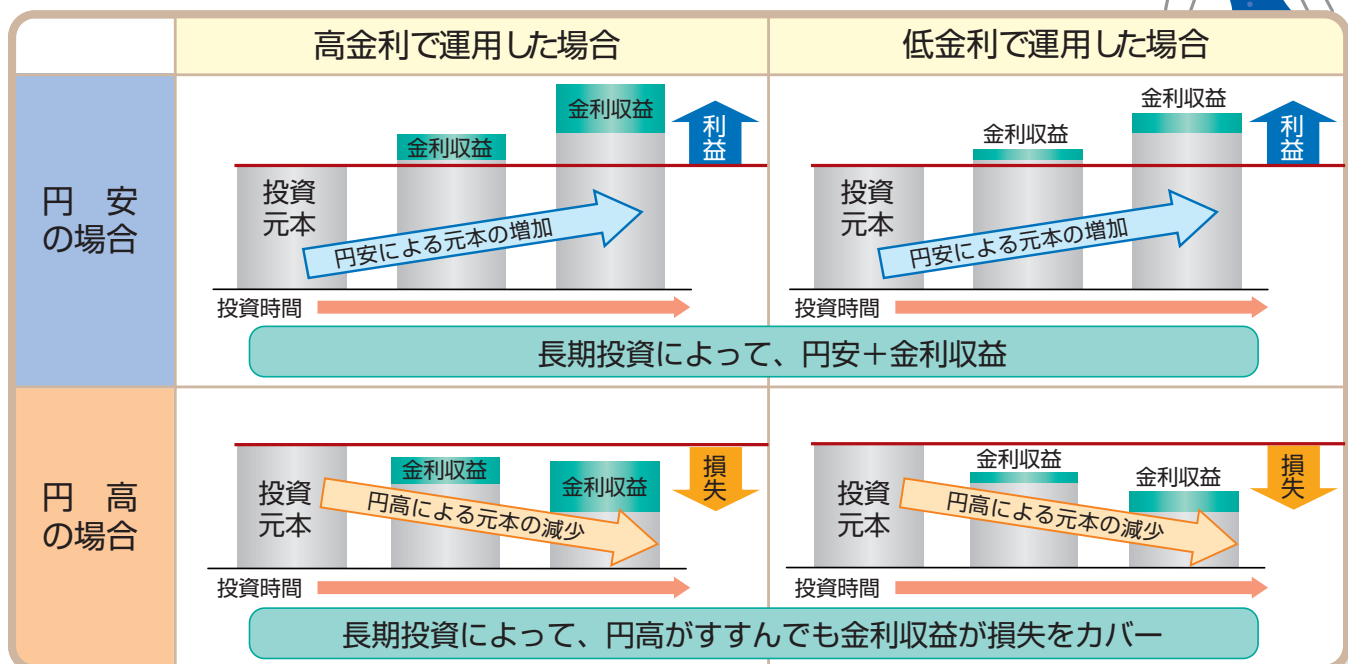
※ドイツ、イタリアはユーロ圏政策金利を表示

※格付け(自国通貨建長期債務格付け):スタンダード・アンド・プアーズ、ムーディーズのうち高い格付けを表示
(出所) Bloombergのデータにより大和住銀投信投資顧問作成

- 高金利通貨に『長期投資』することで、金利収益が積み上がるとともに、リスクの低減(収益の安定化)が期待できます。
- 長期投資による金利収益は、円高等による価格値下がりへのクッションの役割を果たします(金利クッション効果)。



金利クッションのイメージ図



※一般的な長期投資の効果についての説明であり、実際の運用成果を約束するものではありません。

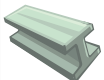
オーストラリアの魅力

オーストラリアの資源

世界屈指の資源国

鉱業（産出量）

ボーキサイト※ (千トン)	1位 オーストラリア	63,000
	2位 中国	32,000
	3位 ブラジル	25,000

鉄鉱石 (百万トン)	1位 中国	770
	2位 ブラジル	390
	3位 オーストラリア	330

亜鉛 (千トン)	1位 中国	3,200
	2位 オーストラリア	1,510
	3位 ペルー	1,450

畜産・農業資源（輸出総額）

牛肉 (百万米ドル)	1位 オーストラリア	3,720
	2位 ブラジル	3,486
	3位 オランダ	2,522

羊毛 (百万米ドル)	1位 オーストラリア	2,277
	2位 中国	687
	3位 ニュージーランド	480

皮・毛皮 (百万米ドル)	1位 アメリカ	1,924
	2位 オーストラリア	608
	3位 モナコ	420

出所:USGS (Mineral Commodity Summaries,January 2009)

データは2008年（予想値）を使用

※ボーキサイトはアルミニウムの原材料

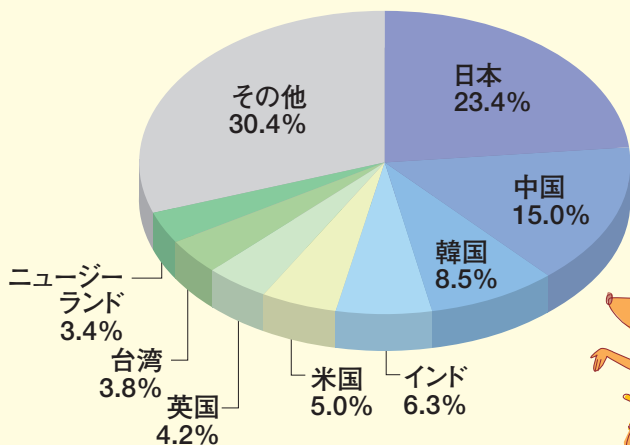
出所:UN Comtrade Yearbook 2007

データは2007年時点のものを使用

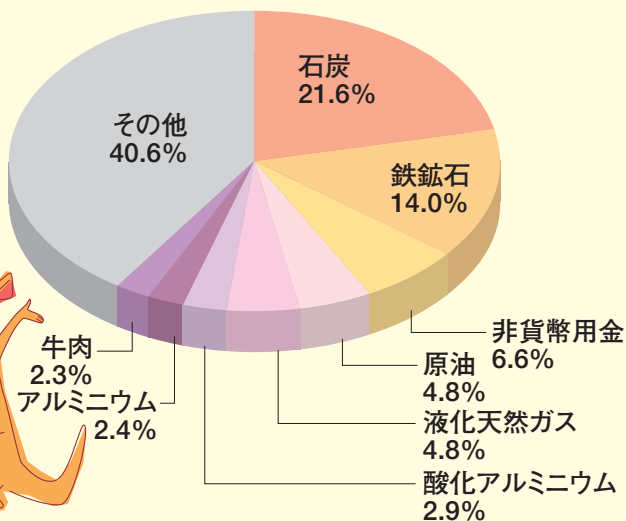
※上記グラフ、データは過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。

オーストラリアの輸出

輸出国



輸出品目



当ファンドの投資リスクについて

当ファンドは、マザーファンドを通じて、実質的に債券など値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。また、外貨建資産は、為替の変動による影響も受けます。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。

信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。

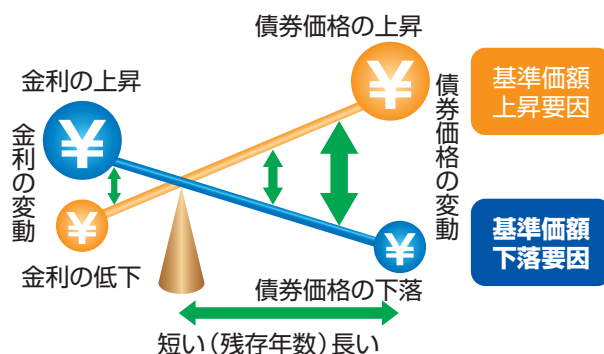
当ファンドの投資目的は確実に達成されるものではなく、元本および元本からの収益を確保する保証はありません。

投資家の皆さまにおかれましては、当ファンドの内容とリスクを十分ご理解のうえお申込みくださいますよう、よろしくお願いいたします。

当ファンドの基準価額の主な変動要因

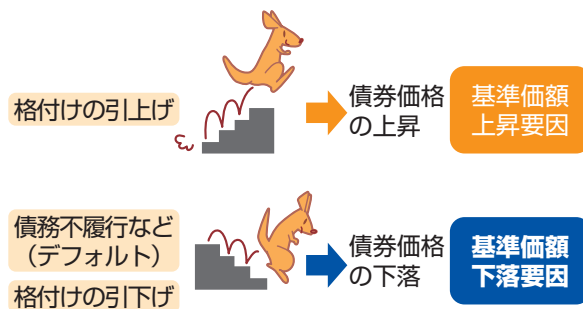
◆金利変動リスク

投資対象の債券等は、経済情勢の変化等を受けた金利水準の変動に伴い価格が変動します。通常、金利が低下すると債券価格は上昇し、金利が上昇すると債券価格は下落します。債券価格が下落した場合、ファンドの基準価額も下落するおそれがあります。また、債券の種類や特定の銘柄に関わる格付け等の違い、利払い等の仕組みの違いなどにより、価格の変動度合いが大きくなる場合と小さくなる場合があります。



◆信用リスク

投資対象となる債券等の発行体において、万一、元金金の債務不履行や支払い遅延(デフォルト)が起きると、債券価格は大幅に下落します。この場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。また、格付機関により格下げされた場合は、債券価格が下落し、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。



◆外国証券投資のリスク

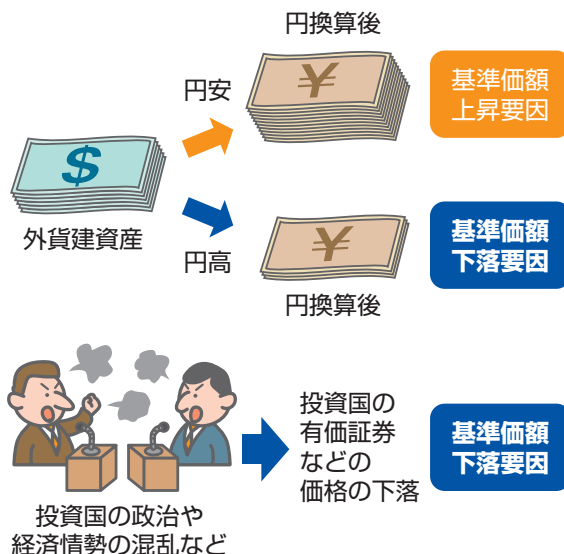
<為替リスク>

当ファンドは、マザーファンドを通じて外貨建資産に投資するため、為替変動のリスクが生じます。また、当ファンドは原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を直接受けます。したがって、円高局面では、その資産価値が大きく減少する可能性があり、この場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。

<カントリーリスク>

投資対象となる国と地域によっては、政治・経済情勢が不安定になったり、証券取引・外国為替取引等に関する規制が変更されたりする場合があります。さらに、外国政府が資産の没収、国有化、差押えなどを行う可能性もあります。これらの場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。

その他、流動性リスク等があります。



※詳しくは『投資信託説明書(交付目論見書)』をご覧ください。

短期豪ドル債オープン（毎月分配型）

追加型投信／海外／債券

※課税上は株式投資信託として取扱われます。

※イオン銀行でお申込みの場合のお申込手数料、お申込単位です。

お客さまにご負担いただく費用（当ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります）

お客さまに直接ご負担いただく費用

- お申込手数料 2.1%（税抜 2.0%）
※お申込手数料には消費税等相当額がかかります。
※「分配金自動再投資型」において収益分配金を再投資する場合は手数料はかかりません。
※お申込手数料は、お買付価額（基準価額×お買付口数）に手数料率（税込）を乗じた額とします。
- 換金（解約）手数料 換金（解約）手数料はありません。
- 信託財産留保額 信託財産留保額はありません。

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

- 信託報酬 純資産総額に対して年率0.945%（税抜0.9%）の率を乗じて得た額とします。
- 監査報酬 純資産総額に対して年率0.0105%（税抜0.01%）以内の率を乗じて得た額とします。
- その他の費用 売買委託手数料、および信託事務の諸費用（信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、外国における資産の保管等に要する費用等）がかかります。
これらの費用および当ファンドが投資するマザーファンドにおける信託財産で間接的にご負担いただく費用は、事前に計算できないため、その総額や計算方法を記載しておりません。

※当ファンドの手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは『投資信託説明書（交付目論見書）』をご覧ください。

お申込みメモ

- 信託期間 平成15年4月18日～無期限
- お申込単位 1万円以上1円単位
※「定時定額購入サービス」をご利用してのご購入の場合は、上記にかかわらず1千円以上1千円単位となります。
※お申込手数料およびお申込手数料にかかる消費税等相当額を含めて上記の単位となります。
- お申込受付日 原則として、毎営業日お申込みできます。
（ただし、シドニー先物取引所の休業日と同日の場合は受付けをいたしません）
- お申込価額 お申込受付日の翌営業日の基準価額
- ご換金受付日 原則として、毎営業日ご換金できます。
（ただし、シドニー先物取引所の休業日と同日の場合は受付けをいたしません）
- ご換金価額 ご換金受付日の翌営業日の基準価額。ご換金代金のお支払いは、原則としてご換金受付日から起算して5営業日目からとします。
- 決算及び分配 毎月7日（休業日の場合は翌営業日）の決算日に収益分配方針に基づき分配を目指します。
※分配対象額が少額な場合には、委託会社の判断で分配を行わないことがあります。

■委託会社およびその他の関係法人■

委託会社：大和住銀投信投資顧問株式会社
（ファンドの設定、信託財産の運用指図等）

販売会社：株式会社イオン銀行
（ファンドの募集の取扱い、一部解約の取扱い、
収益分配金・償還金の支払いの取扱い等）

受託会社：住友信託銀行株式会社
（信託財産の管理業務等）
《再信託受託会社：日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社》

■投資信託に関する留意点■

- 投資信託をご購入の際は、最新の『投資信託説明書（交付目論見書）』を必ずご覧ください。『投資信託説明書（交付目論見書）』は販売会社の本店等にご用意しております。
- 投資信託は元本保証、利回り保証のいずれもありません。
- 投資した資産の価値が投資元本を割り込むリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負うことになります。
- 投資信託は預金や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

お申込みの際には、最新の『投資信託説明書（交付目論見書）』を必ずご覧ください。

大和住銀投信投資顧問では、インターネットによりファンドのご案内、運用実績等の情報提供を行っております。<http://www.daiwasbi.co.jp>

■当資料は、大和住銀投信投資顧問が作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。■お申込みの際には、販売会社からお渡します『投資信託説明書（交付目論見書）』の内容を必ずご確認ください。■当ファンドの基準価額は、同ファンドに組入れられている有価証券等の値動きのほか為替変動による影響を受けますが、これらの運用による損益はすべて投資家の皆さまに帰属します。したがって、元本が保証されているものではありません。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

（2010年2月作成）